

PORTS OF OSAKA PREFECTURE



堺旧港に停泊する万博公式船「ミャクミャク号」

大阪府の みなと

2025.10 No.141

C·O·N·T·E·N·T·S

TOPICS

令和7年度 大阪みなとセミナー(東京会場・京都会場)を開催しました	大阪港湾局 計画整備部 振興課/ 泉州港湾・海岸部 総務振興課	1
令和7年度大阪府港湾協会定時総会及び記念講演会	(一社)大阪府港湾協会	2
岸和田阪南2区干潟見学会に参加しました	(一社)大阪府港湾協会	3
カーボンニュートラル社会の実現に向けて 水素事業と進化するLPガス事業で挑戦するイワタニグループ	岩谷液化ガスターミナル株式会社	4～6
津波避難計画を策定していますか？	大阪港湾局 泉州港湾・海岸部 事業企画・防災課危機管理担当	7
堺泉北港の内航定期RORO船が増便しました！	大阪港湾局 計画整備部 振興課利用促進担当	8
海の写真コンクール、中学生海の絵画コンクール 府知事賞のご紹介	大阪港湾局 泉州港湾・海岸部 総務振興課総務振興	9

PORT NEWS

第12回深日港フェスティバルを開催しました	岬町 まちづくり戦略室企画地方創生担当	9
二色の浜海岸美化運動を実施しました	大阪港湾局 泉州港湾・海岸部 施設管理運営課泉南管理担当	10
防災・減災への備え ～水門等操作訓練の実施～	大阪港湾局 泉州港湾・海岸部 建設・施設保全課設備担当	10
堺の夏の風物詩「堺大魚夜市」が開催されました	堺大魚夜市実行委員会	11
泉大津フェニックスで野外イベントが開催されました！	大阪港湾局 泉州港湾・海岸部 総務振興課総務振興/ 事業企画・防災課地域調整担当	12
令和7年度港湾振興並びに海岸及び港湾愛護功績者に対する感謝状の贈呈について	大阪港湾局 泉州港湾・海岸部 総務振興課	12
大阪湾クルーズを実施しました	大阪港湾局 計画整備部 振興課	13
令和7年度大阪港湾局優良建設工事等表彰式について	大阪港湾局 泉州港湾・海岸部 事業企画・防災課事業企画・防災	14
なんといっても見張りが重要です!!	大阪海上保安監部堺海上保安署	14

会員様紹介コーナー

ー 美しく安全な港をめざして ー	一般社団法人大阪府清港会	15～19
「誰からも愛される、日本を代表する住まいと暮らしの総合企業」を目指す	コーナン商事株式会社	20～24
心に「Thank You」を、世界の産業に山九を。	山九株式会社泉北支店	25～28
大阪の港から世界へ、中古車輸出のネットワークを築く	平和オート株式会社	29～32

会員情報

令和7年度 大阪みなとセミナー(東京会場・京都会場)を開催しました

大阪港湾局 計画整備部 振興課/泉州港湾・海岸部 総務振興課

【東京会場】

7月1日(火)に令和7年度第1回目の大阪みなとセミナーを東京で開催しました！当日は166名の参加者にお集まりいただきました。

大阪港湾局からは、大阪みなとの概要を説明し、その後、イオントップバリュ株式会社様と大王海運株式会社様にご講演いただきました。

◆会場：TKP ガーデンシティ PREMIUM 品川
(東京都港区高輪 4-11-16 京急第11ビル 6階)

◆参加者：166名

◆講演内容：

○「大阪”みなと”の取り組みについて」

大阪港湾局 計画整備部 利用促進担当部長 鈴木 隆 氏

○事業紹介「大阪港を利用した海外店舗への商品供給(輸出)」

イオントップバリュ株式会社 戦略本部 グローバル調達統括部
輸出入推進部 部長 矢島 芳洋 氏

○事業紹介「大王海運 RORO 船事業紹介」

大王海運株式会社 定航部 営業一課 課長 榎本 光 氏



会場の様子(東京会場)

【京都会場】

9月8日(月)に京都市内で大阪みなとセミナーを開催しました。京都での開催は初となり、当日は103名にご参加いただきました。

大阪港湾局からは大阪みなとの概要・取り組みの他、インセンティブについて紹介し、その後株式会社イシダ様、阪九フェリー株式会社様にご講演いただきました。

◆会場：リーガロイヤルホテル京都
(京都府京都市下京区東堀川通り塩小路下ル松明町1番地)

◆参加者：103名

◆講演内容：

○「大阪”みなと”について」

大阪港湾局 計画整備部長 池田 佳介 氏

○事業紹介「『実は食のインフラを支えている』～イシダの取組～」

株式会社イシダ 営業管理部 海外営業管理課 課長 藤枝 仁 氏

○事業紹介「阪九フェリーよりご提案 ～モーダルシフトで実現する持続可能な物流～」

阪九フェリー株式会社 関西本部 貨物営業部 貨物課 係長
長野 裕一 氏



開会挨拶 大阪港湾局長 (京都会場)



閉会挨拶 大阪港湾局理事 (京都会場)

令和7年度大阪府港湾協会定時総会及び記念講演会

(一社)大阪府港湾協会

令和7年7月15日(火)に関空泉大津ワシントンホテルにおいて、令和7年度定時総会を下記のとおり開催しました。当日は111名の皆様にお集まりいただき、盛大に執り行うことができました。



竹内廣行 会長



総会会場の様子



近畿地方整備局 副局長 小林知宏 様



近畿運輸局 次長 小澤康彦 様



大阪海上保安監部 監部長 宮本勝通 様

【令和7年度定時総会】

- 1 開会挨拶 竹内廣行 会長
- 2 来賓祝辞 近畿地方整備局 副局長 小林知宏 様
近畿運輸局 次長 小澤康彦 様
大阪海上保安監部 監部長 宮本勝通 様
- 3 祝電披露 公益社団法人日本港湾協会 理事長 大脇崇 様他
- 5 議 事 議長：河野敬太郎 様（一般社団法人大阪府清港会 専務理事）
第1号議案：令和6年度事業報告及び決算について
第2号議案：令和7年度事業計画及び収支予算について
第3号議案：役員の選任について
以上、第1号から第3号議案について審議を行い原案どおり可決承認されました。

【記念講演会】

- テ ー マ 「米国トランプ政権下の関税政策が我が国やアジアの貿易に及ぼす影響について」
- 講 師 日本貿易振興機構（ジェトロ）調査部 米州課 課長 伊藤実佐子 氏

講演の概要／トランプ政権と関税政策の解説、関税政策の日本企業への影響、米国ビジネス環境の見通し、日本とアジアのビジネス環境の見通し、と大きく4項目に分けてトランプ関税政策の影響について全体を俯瞰するような最新の情報を基に、我が国の事業者がとるべき対策についてご講演いただきました。



講師 課長 伊藤実佐子 氏

【懇親会】

- 1 開会挨拶・乾杯発声 坂田文郎 理事（大阪港湾局 理事）
- 2 中 締 め 中田正憲 副会長（堺泉北埠頭株式会社 相談役）

岸和田阪南2区干潟見学会に参加しました

(一社)大阪府港湾協会

令和7年6月29日(日)(一社)大阪湾環境再生研究・国際人材育成コンソーシアム・コア(CIFER・コア)様、共和海建(株)様、きしわだ自然資料館様共催の岸和田阪南2区干潟見学会に参加しました。

岸和田阪南2区干潟は、埋め立て地につくられた人工干潟です。干潮時に現れる泥地には、様々な生き物が生息しており、参加者様と一緒に観察します。

当日は、6月とは思えないほど強い日差しに見舞われ、真夏のような暑さでしたが、たくさんの方が参加されました。



CIFER・コア 横山理事(当協会 顧問)

干潟では、他団体からの参加者様と協力して海砂の補給・投入を行いました。

また、参加者様はきしわだ自然資料館様より、干潟が持つ浄化機能や生物多様性の重要性についての説明を受けました。泥地には多くの生き物が確認され、講師の方々のお話を聞きながら生き物を観察していただきました。



事前説明を受ける様子



海砂の補給・投入



泥地で生息する生物(ムラサキガイ・タイワンガザミ)

見学会の前には、岸和田みなとマルシェでBBQを行い、参加者様との交流を深めました。BBQでは、大阪もん泉州かき(大阪泉州地域(阪南6区)で摂れた養殖の牡蠣)や、泉州名物のかしみん焼きなどを出していただきました。

今回参加を見合わせられた方も、次回開催の際には是非ご参加ください。



干潟見学会の様子



見学会前のBBQ



カーボンニュートラル社会の実現に向けて 水素事業と進化するLPガス事業で挑戦するイワタニグループ

岩谷液化ガスターミナル株式会社

イワタニグループと水素事業

イワタニグループは、1930年の創業以来、「世の中に必要な人間となれ、世の中に必要なものこそ栄える」という企業理念のもと、暮らしや産業に幅広い商品やサービスを提供してきました。

1941年からは、水素を究極のクリーンエネルギーと捉え、水素エネルギーの普及に向けた取り組みを進めてきました。燃焼時にCO₂を排出しない水素は、2050年のカーボンニュートラル実現に向けて大きな役割を果たすことが期待されています。

イワタニグループは、国内初の商用水素ステーションの開設をはじめ、水素の製造、輸送、貯蔵、供給に至るまで、サプライチェーン全体の構築に取り組んでいます。特に燃料電池自動車（FCV）向けの水素ステーション展開や、産業用途での水素利用拡大に注力し、社会インフラとしての水素エネルギーの普及を推進しています。また、CO₂フリー水素サプライチェーンの確立に向け、協業各社と共に取り組み、グローバルな視点で大規模な水素の液化・輸送技術確立することを目指しています。



燃料電池大型トラックに対応した「岩谷コスモ水素ステーション平和島」



本年4月から開催された大阪・関西万博では、イワタニグループが長年培ってきた水素技術とノウハウを活かし、大阪市内から万博会場となる夢洲まで水素燃料電池船「まほろば」を運航し、多くの来場者に水素エネルギーの安全性や快適性、環境負荷の低減を実際に体感いただける取り組みも行いました。

◀ 大阪・関西万博で運航する水素燃料電池船「まほろば」

LPガス事業で挑むカーボンニュートラル社会

イワタニグループは、水素エネルギーの普及に取り組むとともに、1953年からLPガス（液化石油ガス）事業をグループの柱として展開してきました。岩谷液化ガスターミナルは、海外から調達したLPガスを安全かつ安定的に供給する重要な拠点として、長年にわたり日本の産業や家庭のエネルギー需要を支えています。

イワタニグループのLPガス事業の根幹を担う
岩谷液化ガスターミナル（大阪府堺市） ▶



LP ガスは、都市ガスや電力と並ぶ主要なエネルギー源であり、家庭用では約 4 割の世帯が利用しています。災害時にも供給が途絶えにくい分散型エネルギーとして高く評価されており、イワタニグループでは病院や介護施設、自治体への LP ガス式非常用発電機の設置や、補助金を活用した設備導入サポートなど、BCP 対策の支援にも力を入れています。

また、LP ガスは燃焼時の CO₂ 排出量が比較的少なく、クリーンなエネルギーとしても注目されています。近年、気候変動への対応やカーボンニュートラル社会の実現が世界的な課題となる中、イワタニグループは LP ガス事業による低・脱炭素化にも積極的に取り組んでいます。

(1) 燃料転換による CO₂ 排出量の削減

重油や灯油などを使用している製造業のお客様の蒸気ボイラや炉の燃料を LP ガスに転換することで、CO₂ 排出量の削減が可能となります。省エネにもつながるため、補助金の取得も可能です。イワタニグループでは、お客様のニーズに合わせた補助金の紹介や申請サポートを行っています。

また、国の J- クレジット制度を活用し、燃料転換などで削減した CO₂ 排出量の価値化を行う「Iwatani J-クレジットプロジェクト」を 2022 年 1 月から開始しました。これにより、お客様は手間やコストをかけることなく、削減した CO₂ 排出量を環境価値として活用でき、CO₂ 削減量に応じて当社のサービスを還元しています。

(2) カーボンオフセット LP ガス

従来の LP ガスに国の J- クレジットなどのカーボンクレジットを付加した「カーボンオフセット LP ガス」は、燃焼時に排出される CO₂ を実質ゼロにすることができ、自社やお客様の脱炭素化に貢献します。脱炭素の取り組みとして PR できることから、LP ガス業界でも注目を集めています。

イワタニグループでは、全国規模でカーボンオフセット LP ガスの供給が可能な体制を整え、お客様の脱炭素化

の取り組みを支援しています。

2025 年の大阪・関西万博で



大阪・関西万博へカーボンオフセット LP ガスを供給

は、大阪ヘルスケアパビリオンなどへカーボンオフセット LP ガスを供給するなど、社会的な注目を集める取り組みも実現しています。

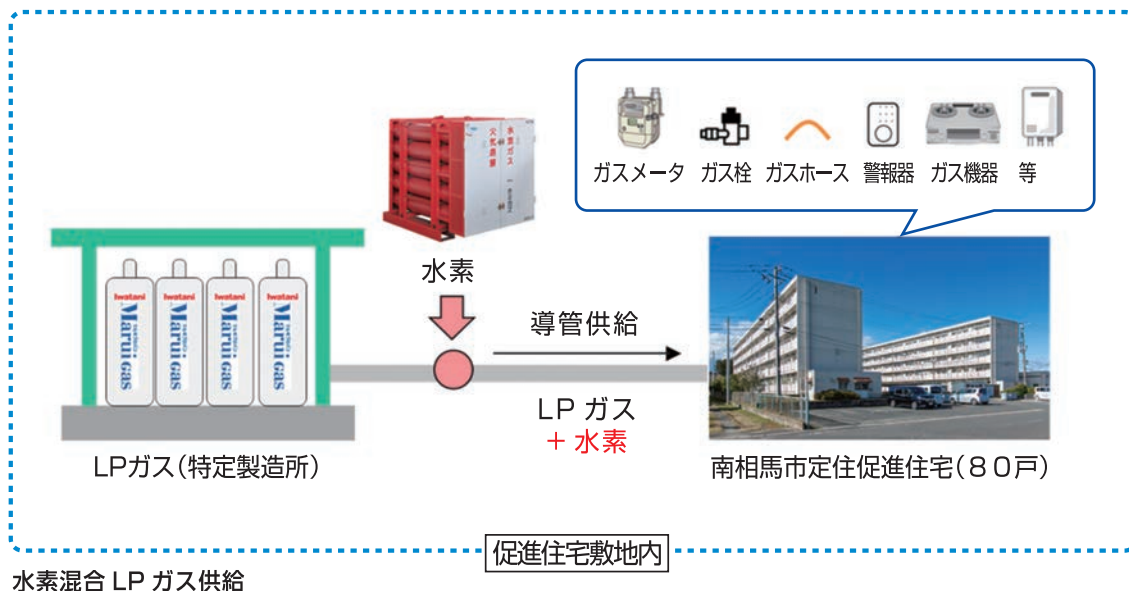
また、お鍋などで利用されるイワタニカセットガスについても、原材料調達から廃棄・リサイクルまでの過程で発生した CO₂ 排出量を J- クレジットの活用によりオフセットした「カーボンオフセットカセットガス」を本年 3 月に発売し、お鍋などご自宅でのご利用やキャンプなどのレジャー用途に加え、ホテル・飲食店の業務用途でのご利用においても脱炭素社会への貢献を目指しています。



◀カーボンオフセットカセットガス

(3) 水素混合 LP ガス供給

イワタニグループは、LPガスに水素を混合して一般家庭へ供給する国内初の実証事業にも着手しています。福島県南相馬市の定住促進住宅80戸を対象に、監督官庁の審査を経て水素混合LPガスの供給を開始予定です。今後は使用状況のモニタリングを通じて混合比率の拡大や全国展開を目指し、LPガス事業の脱炭素化に向けた新たな道を切り拓いています。



水素混合 LP ガス供給やグリーン LP ガスの研究開発などに取り組む中央研究所・岩谷水素技術研究所

(4) グリーン LP ガス

カーボンニュートラルな炭素源から合成する「グリーン LP ガス」の研究開発も進めています。現在はバイオ原料やジメチルエーテル（DME）などを原料とした合成技術を自社研究所で検討しています。将来的には排ガスなどから回収した CO₂ と、再生可能エネルギー由来のグリーン水素を原料として合成することを目指しています。カーボンクレジットの活用とともに、こうした技術開発の強化にも取り組んでいます。

今後に向けて

今後も岩谷産業および岩谷液化ガスターミナルをはじめとするイワタニグループは、エネルギーの多様化と脱炭素化が進む社会の中で、LP ガスと水素という二つのエネルギーを軸に、持続可能な社会の実現に向けて挑戦を続けてまいります。革新的な技術とサービスの提供を通じて、これからも社会の発展に貢献していきます。

津波避難計画を策定していますか？

大阪港湾局 泉州港湾・海岸部 事業企画・防災課危機管理担当

令和7年7月30日(水)、カムチャツカ半島沖を震源とするM8.8の地震が発生し、これに伴う津波が遠く離れた大阪府沿岸にも到達しました。幸い津波による被害は確認されませんでした。大きな地震やそれに伴う津波はいつ発生するか分かりません。

南海トラフ巨大地震が発生した場合、大阪府沿岸では震度6弱～6強の地震が発生し、広範囲にわたる液状化や火災等の大きな被害が生じる可能性があります。また、大阪湾に1～1.5時間後には4～5mの津波が来襲することで、大阪湾沿岸の堤外地(防潮堤より海側)の大部分が浸水し、浸水深が最大4mに達する地区も生じると想定されています。

大阪港湾局では、各事業者の皆様へ津波避難計画を策定いただくため、平成28年度より「津波避難計画策定ガイドライン」をホームページに公表すると共に、津波到達時間や避難ルートマップ例等を記載した「津波避難計画モデルケース」を同ホームページで公表しています。

津波避難計画未策定の臨海部立地事業者の皆様におかれましては、ガイドライン及びモデルケースを参考に、速やかに津波避難計画を策定いただきますよう改めてお願いします。

津波避難計画の策定にあたりご不明な点等ございましたら、下記の問合せ先までご連絡下さい。

<臨海部立地事業所における津波避難計画の策定について>

<https://www.pref.osaka.lg.jp/o150010010/kowan/bousai-kikikanri/tunamihinankeikaku.html>

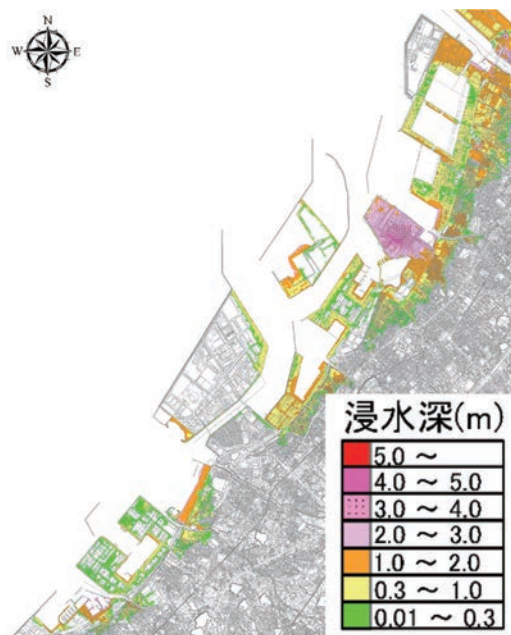
<問合せ先> 大阪港湾局 泉州港湾・海岸部 事業企画・防災課 危機管理担当 0725-21-7246

避難計画の対象地震及び津波(南海トラフ巨大地震)

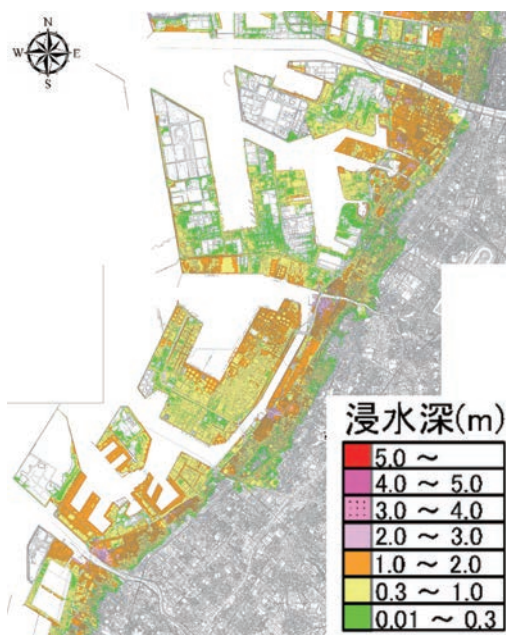
	堺泉北港	阪南港	泉佐野港	二色港	泉州港	尾崎港	淡輪港	深日港
震 度	6弱	6弱	6弱	6弱	6強	6強	6強	6強
津波水位※(最高) [T.P.メートル]	4.9	4.4	3.8	3.7	2.6	2.9	3.8	3.8
津波到達までの 最短時間[分]	95～110	88～94	81	88	75	68	54	54

※ 東京湾平均海面 (T.P.) を基準とした津波水位 出典: 「大阪府防災会議・南海トラフ巨大地震災害対策等検討部会」平成25年8月

【大阪府津波浸水想定(阪南港他)】



【大阪府津波浸水想定(堺泉北港)】



出典: 大阪府防災会議 南海トラフ巨大地震災害対策検討部会 (平成24年11月～平成26年1月) での検討資料に基づく。

堺泉北港の内航定期RORO船が増便しました！

大阪港湾局 計画整備部 振興課利用促進担当

令和7年10月1日(水)の正午、大王海運株式会社が運航する RORO 船「富王丸」(船主：川崎近海汽船株式会社)が、関係者が見守るなか堺泉北港に初就航しました。

富王丸は総トン数13,950トン、シャーシ130台・乗用車60台の積載能力を有しており、また、無人航送(シャーシや貨物のみの輸送)に加えて有人航送(旅客定員12名)も可能とするなど、多様な輸送ニーズに対応した船舶となっています。



富王丸の運航スケジュールは、堺泉北港と千葉港を1週間に3往復する定期航路となっており、同社が既に同航路で運航している定期便(上下各6便/週(日曜日以外))に加えて月曜日、水曜日、金曜日は更にもう1便が増便されることとなり、関西-関東間の幹線輸送に大きく貢献することとなります。

初就航日の当日、助松第7号岸壁に着岸した富王丸のランプウェイが降ろされると、関係者が乗船して貨物室など

の船内見学が行われ、その後に操舵室内で富王丸の初就航記念式典が実施されました。

式典には、主賓である大王海運株式会社をはじめ、大阪港湾局、堺泉北埠頭株式会社、泉大津市、一般社団法人大阪府港湾協会、堺泉北港港湾振興連絡協議会が出席し、祝辞とともに初入港記念楯などの記念品が富王丸の船長に送られました。

大王海運株式会社の川端専務取締役からは「日本の RORO 船の主翼を担う気持ちで頑張りたい」との力強いお言葉をいただきあと、最後に関係者一同による記念写真撮影で式典を締めくくりました。

堺泉北港では、汐見沖地区において国直轄事業による夕風第2号岸壁の整備を進めており、阪神港の国際競争力に寄与するとともに、モーダルシフトの進展への対応を図ることとしております。またこれに併せて、助松地区における内航 RORO・コンテナ機能の強化を進めるなど、埠頭再編事業として内航 RORO 船の利便性を更に高める取組を進めております。

大阪港湾局では、今後も堺泉北港をはじめとする府営港湾の利用促進に寄与できるよう、引き続き各関係先と連携したポートセールスに努めてまいります。



海の写真コンクール、中学生海の絵画コンクール 府知事賞のご紹介

大阪港湾局 泉州港湾・海岸部 総務振興課総務振興

公益社団法人近畿海事広報協会が主催する、「海」をテーマにした写真を募集する「第47回海の写真コンクール」と、海の恩恵や海事産業について関心をもってもらうため、次代を担う中学生から募集を行う「第62回中学生海の絵画コンクール」が行われました。

近畿運輸局長賞等とともに、大阪府からも大阪府知事賞を授与しており、海の写真コンクールでは工藤 嘉晃さんが、中学生海の絵画コンクールでは美内 瞭さんが、それぞれ受賞されました。

また、海の写真コンクールにおいては、大阪府知事賞の受賞者の方には、一般社団法人大阪府港湾協会からも同協会賞（賞金）が授与されました。

他の受賞作品は公益社団法人近畿海事広報協会ホームページからご覧いただけます。

<http://kinkikaiji.sakura.ne.jp/>

○第47回 海の写真コンクール



特 選（大阪府知事賞）

工藤 嘉晃さん

【時の潮路】

○第62回 中学生海の絵画コンクール



銀 賞（大阪府知事賞）

美内 瞭さん

【船上】



第12回深日港フェスティバルを開催しました

岬町 まちづくり戦略室企画地方創生担当

深日港～洲本港間の航路復活の機運の醸成を高めるとともに、地域の活性化を図るため、深日港において6月29日（日）に深日港フェスティバルを開催しました。

今年は天気恵まれ、ステージでは「よしもと岬町遊びつくし隊」隊長のミサイルマン西代氏がMCを務め、教円幼稚園、よさこいソーラン美咲、Hālau Hula O Kamelealoha、MISAKI Futures、MISAKI Makers with PARA GENERATIONS、淡路島三熊踊り保存会 三熊連に登壇いただき、演奏や踊りを披露いただくとともに、ステージイベント終盤にはよしもとお笑いライブを実施しました。また、洲本市・美咲町特産品販売コーナー、飲食・物販販売コーナー、防災啓発・展示コーナーとして60店舗以上に店出・展示をいただきました！

会場イベントでは、大阪水上警察署警備艇いずみや近畿地方整備局港湾業務艇しまなみ、深日洲本ライナーシーガル見学会が開催されました。また、毎年ご好評をいただいている「うずしお観光船日本丸」による大阪湾クルーズは、岬町町制70周年を記念して特別ルートで運航し、子どもから大人まで多くの方にご乗船いただき、楽しんでいただくことが出来ました。

さらに、港が防災拠点としての役割を担うことをアピールするため、第二会場にて泉州南広域消防本部の消防フェアも開催されました。

はしご車への搭乗、子ども防火衣撮影、消防団のPRコーナーが出展されました。7,155人の方にご来場いただき、大盛況のうちに幕を閉じました！



二色の浜海岸美化運動を実施しました

大阪港湾局 泉州港湾・海岸部 施設管理運営課泉南管理担当

令和7年6月29日（日）に二色の浜海岸美化運動を実施しました。午前中から気温が上昇する中、貝塚市内のボーイスカウトなど貝塚市内19団体等のみなさんにご協力いただき、総勢449名で二色の浜海岸をきれいにすることができました。



この活動は、昭和47年に貝塚市内のボーイスカウトの皆様が自主的に清掃活動を始められたのが最初であり、その後、平成3年から港湾局が主催者となり50年以上続いています。今後とも、このような活動を地元地域のみなさまと継続的に行い、安全できれいな海岸づくりに取り組んでまいります。なお二色の浜海岸（海水浴場）は「きれいで安全で誰でもが楽しめる優しいビーチ」に与えられる「ブルーフラッグ」という国際環境認証を関係者皆さんの取り組みで2年連続取得しています。



り、その後、平成3年から港湾局が主催者となり50年以上続いています。今後とも、このような活動を地元地域のみなさまと継続的に行い、安全できれいな海岸づくりに取り組んでまいります。なお二色の浜海岸（海水浴場）は「きれいで安全で誰でもが楽しめる優しいビーチ」に与えられる「ブルーフラッグ」という国際環境認証を関係者皆さんの取り組みで2年連続取得しています。

防災・減災への備え ～水門等操作訓練の実施～

大阪港湾局 泉州港湾・海岸部 建設・施設保全課設備担当

堺市から岬町に至る約7.4kmの海岸線には、数多くの水門、樋門、陸閘や排水機場という防災施設があります。津波・高潮が発生したときに稼働させ、浸水被害から街を守るためのものです。

災害発生時には迅速かつ確実な操作が求められるため、施設の機能維持と操作者の操作力が必要不可欠です。ひっ迫する状況下においても焦らず平常心で操作できるよう習熟することを目的として、本格的な台風襲来期を迎える前のこの時期に、各市町の水門等操作担当者とともに、操作訓練を実施しました。

南海トラフ地震や激甚台風の脅威が叫ばれる中、延べ日数7日、延べ人数216名が参加し、円滑な操作の

習熟に努めるとともに、災害に備える意識、操作に対する責任感をより一層高めました。

道路閉鎖に多大なる御指導、御協力をいただきました泉大津警察署、岸和田警察署、貝塚警察署、泉佐野警察署ならびに泉南警察署の皆様にご心より御礼申し上げます。



実施日	市 町	対象施設（★：道路封鎖を伴う）
5月28日(水)	貝 塚 市	三味川樋門、見落川水門、北境川水門、北境川排水機場
5月30日(金)	堺 市	堅川水門、古川水門
6月5日(木)	岬 町	岬No.72.73 陸閘★、朝日川樋門、新浜川排水機場、岬No.92 樋門
6月11日(水)	泉佐野市	泉佐野No.3-1 陸閘★
	田 尻 町	田尻川水門、田尻川排水機場
	泉 南 市	紺谷川水門
	阪 南 市	車屋川樋門
6月12日(木)	泉大津市	堅川樋門、緑川樋門、堅川緑川排水機場、新川水門、新川排水機場、八軒川樋門、八軒川排水機場
6月17日(火)	貝 塚 市	貝塚No.5-4 陸閘★
6月24日(火)	忠 岡 町	忠岡No.2-2 陸閘★
	岸和田市	岸和田No.1-2 陸閘★、天の川水門

堺の夏の風物詩「堺大魚夜市」が開催されました

堺大魚夜市実行委員会



令和7年7月26日（土）、堺の夏の風物詩「堺大魚夜市」（主催：堺大魚夜市実行委員会）が大浜公園で開催され、「元気発信。おいでよ堺！」をテーマに約18万人もの来場者で賑わいました。大阪・堺市の夏を彩る「堺大魚夜市」は、約700年もの歴史を誇る伝統行事。港町・堺の文化や活気を一度に体感できる、年に一度だけの特別な夜市です。もともとは、海の恵みに感謝し豊漁を祈るため、漁師たちが市場を開いたことが始まりとされ、今もその熱気は色あせることなく受け継がれています。



会場となる大浜公園には、昼間から夜にかけて多くの人々が訪れ、活気に満ちた市場と屋台が立ち並びました。最大の見どころは、漁港さながらの迫力あふれる「魚のセリ」。威勢のいい掛け声と熱気に包まれた会場は、見ているだけでも心が躍る非日常の空間です。会場には多数の大きなセリ台が一堂に並び、「安いよ、皆買うてや！」と威勢のいい掛け声が飛び交い、参加者は、鯛やホタテなど様々な魚介類を次々とセリ落とし楽しまれていました。



このほかにも、夜市には地元グルメの屋台、クラフトや特産品の販売ブースが出店されるとともに、ステージではスペシャルゲストMINMI様をはじめ、華やかなダンスや歌などの催しが行われました。また、さくらサーカスのPRパフォーマンスも行われ、会場からは歓声が沸き上がり、大盛況のステージプログラムとなりました。さらに、昨年度に引き続き「泉州夢花火」とのコラボレーションで堺旧港での打上花火が実施されました。音楽とあわせたリズムカル且つダイナミックな演出、海辺を彩る美しい花火が繰り広げられ、約1万人の来場者を魅了しました。多彩な催しで会場は盛り上がり、夜遅くまで大勢の方で賑わいました。



泉大津フェニックスで野外イベントが開催されました！

大阪港湾局 泉州港湾・海岸部 総務振興課総務振興／事業企画・防災課地域調整担当

大阪港湾局、泉大津市、泉大津商工会議所、大阪湾広域臨海環境整備センター、堺泉北埠頭株式会社で構成する「泉大津フェニックスにぎわいづくり委員会」では、野外コンサートをはじめ各種イベントの開催サポートや、「泉大津フェニックス」のPR活動等に取り組んでいます。

【野外コンサートについて】

令和7年8月、泉大津フェニックスにおいて音楽イベント「RUSH BALL 2025」が開催されました！ 昨年は残念ながら台風で中止となりましたが、今年は晴天に恵まれました。

本委員会では、イベント当日にはブースを設置し、泉大津フェニックスに関するクイズやパネル展示を行い、オリジナルタオルを配布するなど泉大津フェニックスのPR活動を実施しました。

また、会場周辺の動線整備や事業者様への情報発信を行い、イベントの実施が事業者様の妨げとならないよう、安全面に配慮した環境づくり等に取り組みました。

さらに、準備期間から開催当日までイベント主催者や各関係者との調整、会場
ブースの様子
整備などに取り組むことで、より円滑な開催が実現されるよう各方面のサポートを行いました。



引き続き、泉大津フェニックスの知名度向上・にぎわい創出に向けた取組みを進めて参ります。

◆8月30日(土)、31日(日)

RUSH BALL 2025

(主催：株式会社グリーンズコーポレーション、読売テレビ放送株式会社)

令和7年度港湾振興並びに海岸及び港湾愛護功績者に対する感謝状の贈呈について

大阪港湾局 泉州港湾・海岸部 総務振興課

大阪港湾局(府営港湾)では、港湾の振興並びに海岸及び港湾環境の保全等に功績のあった団体または個人に対して感謝状を贈呈できる制度を設けております。令和7年度は8月26日(火)に堺泉北港ポートサービスセンタービル2階「きららホール」にて贈呈式を行い、大阪港湾局長より知事感謝状及び記念盾が贈呈されました。



功績者及び港湾局関係者集合写真

○令和7年度 功績者 一覧(敬称略)

- ・ 男里川水系環境保全活動実行委員会
- ・ 栗原工業株式会社 大阪南支店
- ・ 自然と本の会

大阪湾クルーズを実施しました

大阪港湾局 計画整備部 振興課

大阪港湾局では、令和7年7月12日（土）に堺泉北港に就航する阪九フェリー様にご協力いただき、フェリーの魅力をPRする「大阪湾クルーズ」を実施しました。

本イベントは、乗船体験を通じて旅客船の魅力を感じてもらうとともに、海に関わる仕事に興味をもってもらうよう実施しています。今年度は、定員500名の募集に対し、計46,601名という多数のご応募をいただきました。

クルーズは阪九フェリー様の船舶「ひびき」が、泉大津市吹奏楽団によるお見送りの演奏の中、泉大津フェリーターミナルを出港し、関西国際空港付近を通過、大阪湾を周遊し帰港する約2時間30分のルートで行われました。船内では、マジックショーやじゃんけん大会、4社（大阪港湾局／阪九フェリー／堺海上保安署／泉大津市）共同で実施する〇×クイズ等の様々なイベントを開催し、たくさんの方が参加されました。

大阪府広報担当副知事「もずやん」と阪九フェリーのキャラクター「ふねこ」、泉大津市のキャラクター「おづみん」、大阪・関西万博公式キャラクター「ミャクミャク」、海上保安署キャラクター「うみまる」のゆるキャラが船内に登場し、参加者は写真撮影を楽しんでおられました。イベント中は船内レストランや売店も営業を行い、夕方から朝にかけて運航するフェリーでは、普段は見られない日中の船内からの景色を眺めながら食事を楽しむ方もいらっしゃいました。

また、堺海上保安署に協力を頂き、保有する巡視艇「みのお」がフェリーに並走して放水を行うとともに、船内に設置したPRブースで業務内容を紹介するなど、参加者に対し海に関わる仕事に興味を持ってもらうきっかけづくりも行われました。



阪九フェリー「ひびき」



泉大津市吹奏楽団によるお見送りの演奏の様子



巡視艇「みのお」の放水の様子

イベント後のアンケートでは、「普段フェリーに乗ることがないので体験できてよかった。」「地上にあるホテルと変わらず快適に過ごせそう。ぜひ船旅したい。」といったお声をいただきました。また、イベントの満足度について、9割以上の参加者から「大変良かった」または「良かった」との回答がありました。

令和7年度大阪港湾局優良建設工事等表彰式について

大阪港湾局 泉州港湾・海岸部 事業企画・防災課事業企画・防災

令和7年8月26日(火)に大阪港湾局優良建設工事等表彰式を開催しました。

表彰は、業者の技術力の向上を図るとともに建設工事等の適正な施工を確保することを目的に、大阪港湾局優秀表彰、大阪港湾局優良表彰、大阪港湾局奨励賞の3つの表彰があり、今回は、令和6年度に完了した工事及び業務を対象に、大阪港湾局優良表彰1件、技術者表彰1名を表彰しました。

表彰式では大阪港湾局長から表彰状を授与し、その後の挨拶で、「今後とも、建設工事業者の模範となるよう継続して業務に取り組んでいただきますとともに、大阪・関西の経済・産業の発展のためには、発注者である大阪港湾局と受注者の皆様が各々の役割を果たして、社会インフラの整備に取り組んでいく必要がある」と協力をお願いしました。最後に写真撮影を行い、本年度の表彰式を終えました。

令和7年度 大阪港湾局優良建設工事等表彰 一覧		
区分	工事・業務名	受賞者名
優良表彰	堺泉北港 泉北7区外 維持管理計画更新委託	株式会社ニュージェック
技術者表彰	堺泉北港 泉北7区外 維持管理計画更新委託	森本 睦



大阪港湾局長による表彰状授与の様子



受賞者及び大阪港湾局職員集合写真

なんといっても見張りが重要です!!

大阪海上保安監部堺海上保安署

近年、船舶同士の“衝突”が数多く発生しています。
改めて、次の事項に留意のうえ、安全運航をお願いします。

1 常時適切な見張りの徹底

居眠り運航や自動操舵任せで見張りをおろそかにせず、常時適切な見張りを行いましょう。

2 船舶間コミュニケーションの促進

次により、早期に船舶間の意思疎通を図り、適切な操船を行いましょう。

- 早めに相手船に分かりやすい動作をとる
- 国際 VHF や汽笛信号などを活用する
- AIS 情報の活用と正しい情報の入力

3 漁ろう中の船舶との衝突防止

漁ろう中の船舶は不測の動きをする場合があることから動静に留意し、早期かつ大幅な避航を心がけましょう。



海上保安庁
JAPAN COAST GUARD



— 美しく安全な港をめざして —

一般社団法人大阪府清港会

1. はじめに



一般社団法人 大阪府清港会
Osaka Pref. Seikou-Kai

海面を浮遊するごみや流木は、船舶の安全な航行の障害になるとともに、港湾の環境衛生悪化の原因ともなります。

一般社団法人大阪府清港会は、堺泉北港において、これらの課題を解決し、「美しく安全な港」を実現するために海面清掃などの事業に取り組んでいる団体です。

設立以来これまでに半世紀を超えて事業を継続してまいりました。これは、ひとえに会員の皆様のご理解ご協力、大阪府はじめ堺、高石、泉大津の地元3市、関係各機関のご指導ご支援の賜物です。心よりお礼申し上げます。

2. 経緯と現状

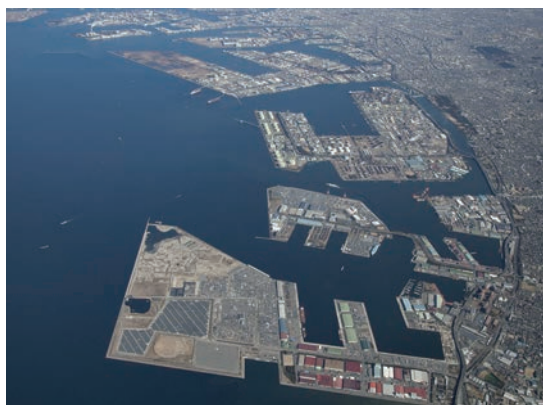
堺泉北港は、港湾整備の進展や堺泉北臨海工業地帯の発展に伴い、地域経済の活性化に大きく寄与してきました。その一方で、港内の汚濁や浮遊ごみによる環境の悪化は放置できない問題となっていました。

このような中、昭和47年4月、大阪府清港会は、大阪府並びに地元3市の協力の下に、堺泉北港に進出している企業約160社が中心となって、任意団体として設立されました。

同年9月には、社団法人大阪府清港会として設立認可され、その後、平成24年4月に一般社団法人に移行しました。

大阪府清港会は、大阪府から基地や清掃船「しらさぎ」を貸与され、海面清掃業務を受託しています。また、堺・高石・泉大津の3市、及び152の会員企業・団体(令和6年度末現在)の皆様の支援を頂いて運営しています。

役員の構成は、顧問は3市市長、理事17名、監事2名であり、事務局職員は事務局長以下9名です。



堺泉北港の全景



清掃船「しらさぎ」(三代目)

3. 美しく安全な港の実現に向けた取り組み

(1) 海面清掃・塵芥処理事業

堺泉北港には大和川や石津川、大津川等の河川を通じて、種々雑多なごみが流れこんでいきます。ペットボトルやレジ袋、各種のシートなどプラスチックごみや流木、廃材、古タイヤなどです。また、コルゲートパイプや仮設トイレ、廃船など大きなごみも浮遊している場合があります。台風などによる大雨の後には、河川から大量のごみが流入して、海面がごみの絨毯で覆われることがあります。

これらのごみを清掃船「しらさぎ」が回収します。

回収方法は、双胴船である清掃船がごみを跨ぐように航行し、中央開口部からごみを取り込みます。水ジェット式と呼ばれる清掃装置で、中央から水と一緒に吸い込み、船体中央に設置したコンテナに回収します。

清掃船が近づけない岸壁付近のごみは、放水銃や竹竿を使って、中央開口部へ移動させ、コンテナに回収します。

大きな流木や、コルゲートパイプなどの大型ごみは清掃船備え付けクレーンで引上げます。

回収したごみは、基地に陸揚げした後フォークリフトで乾燥場へ移動させ、種類ごとに分別し、必要に応じて細断した後、堺市クリーンセンターに搬入するなどして処分します。

海面清掃の令和6年度の実績につきましては、出動回数918回、ごみ回収量2,854m³でした。



ごみの絨毯となった北泊地



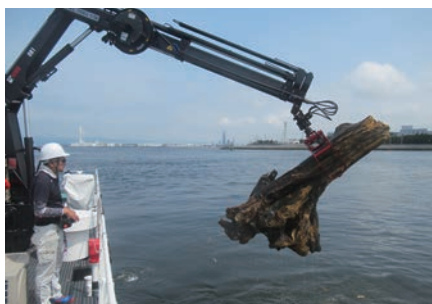
しらさぎ正面吸い込み口



竹竿を使って浮遊ごみを回収



船体中央コンテナ部



流木などの大型ごみ



陸揚するコンテナ



大阪府清港会基地の全景



陸揚げしたごみ



陸揚げしたごみを分別

(2) 港湾の汚濁防止に関する啓発事業

港湾に直接捨てられるごみや河川を通じて流れ込むごみの削減をめざして、啓発事業に取り組んでいます。

国、府や関係市等が主催する清掃活動やイベントにあわせて、パネル展示、パンフレットや啓発グッズの配布、清掃船「しらさぎ」のデモンストレーションなどを行っています。令和6年度は7つのイベントに参加しました。

その他、企業等への啓発活動を行うとともに、海上保安協力員活動にも参画しました。

6/2 汐見埠頭
泉大津市主催・大阪港湾局共催



港湾美化啓発運動

10/27 堺出島漁港・とれとれ市
堺港湾振興会主催



第51回堺港まつり



堺港まつりデモンストレーション

11/21 堺2区西側護岸
大阪港湾局・堺市港湾事務所
堺市漁業協同組合連合会共催



大阪湾クリーン作戦

2/1 泉北府民センタービル
「私の水辺」泉北地域交流会実行委員会主催



水からつながる何でも博覧会



パネル展示

3/30 高石漁港内砂浜
高石市主催



高石市砂浜活性化プロジェクト



清掃活動

(3) その他事業

①流出油対策施設の点検整備事業

油流出事故に備え、大阪港湾局が管理する17カ所のオイルフェンス施設すべてについて毎月点検を行うとともに、そのうち5カ所については、展張による点検整備をしています。

②近畿地方整備局・堺市合同総合防災訓練への参画

災害時の緊急物資の輸送の円滑化に資するため、航路啓開訓練に参加しています。



オイルフェンスの点検



航路啓開訓練

4. 持続可能な社会の実現に向けた取り組み

4-1 ゴミの再資源化への取り組み

海面清掃により回収したごみの再資源化に積極的に取り組んでいます。

(1) 流木等の再資源化

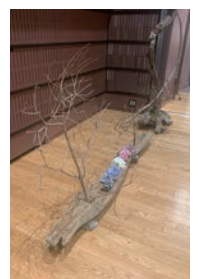
流木等については、これまでは50cm程度の大きさに細断した上で、堺市クリーンセンターに搬入して、焼却処分していましたが、令和5年11月からは木材チップ工場に搬入し、全量再資源化することとしました。



陸揚げした木材



木材チップ化



流木アート

これにより、令和6年度では、可燃ごみ全体の約150トンのうちの概ね1/4にあたる約37トンの流木等を再資源化することができました。また、流木を細断する作業が不要になるとともに、年間約35万円のコスト縮減を実現しました。

この他、流木については流木アートの材料としての提供も行っています。

(2) 廃プラスチックの再資源化実証事業への協力

令和5年度に環境省の「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金脱炭素社会を支えるプラスチック等資源循環システム構築実証事業」に回収したプラスチックごみを供試体として提供しました。

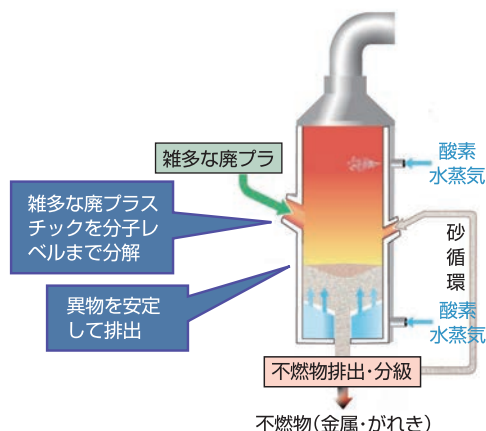
この事業は、不純物が混じったプラスチックなど従来の技術では再資源化が困難なプラスチックのガス化及びメタノール化を目指すもので、実証プラントは堺第7-3区サーキュラーフィールド OSAKA に設置されています。



プラスチックごみ



この技術が実用化されれば、回収したプラスチックごみの再資源化が実現できるものとその成果に期待しています。



実証プラント

4-2 啓発活動への取り組み

港湾に流入するごみの発生源対策のため、河川流域での啓発活動に取り組むとともに、啓発活動をより効果的に進めるため、当会と活動の認知度の向上を目指しています。

(1) 河川流域での啓発活動

これまで、港湾での清掃活動やイベントに参加しての啓発活動を中心に活動してきましたが、令和5年度から大和川・石川クリーン作戦に参加し、河川流域での啓発活動に取り組むこととしました。このイベントは、大和川水環境協議会（国土交通省近畿地方整備局、府、流域10市2町1村）が主催で毎年開催されています。

令和6年度は、令和7年3月2日（日）に開催され、羽曳野市古市臥龍橋上流（古市会場）をメイン会場として、大和川・石川流域9市町65会場で実施されました。当日は、府民約9,600人が参加し、約36tのごみを回収しました。

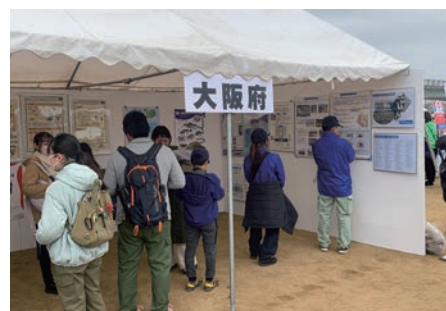
当会はメイン会場において、パネル展示やパンフレットの配布を行いました。



クリーン作戦ポスター



大和川・石川クリーン作戦



パネル展示

(2) ロゴの制定

港湾からより広範囲な河川流域等での啓発活動にあたっては、当会とその活動の認知度の向上を図ることが必要です。そのため、ロゴを作成し、当会を印象付けるツールとして活用することにしました。

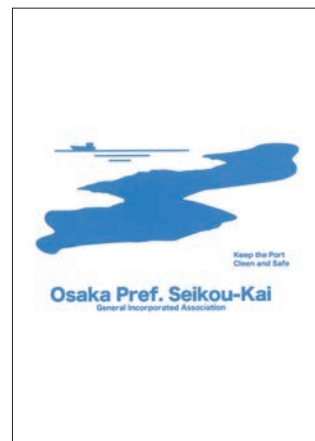
ロゴのデザインについては、大阪芸術大学との産学連携により、デザイン学科の18名の学生さんをお願いし、先生の指導のもとデザインして頂きました。令和7年3月開催の理事会において優秀作品を選定し、第14回定時総会において表彰式を行いました。

なお、最優秀作品に選ばれましたデザインについては、当会のロゴとして採用し、特別賞のデザインについては、グッズ等に使用することとしています。



最優秀賞作品

小林愛美様
美しい海としらさぎの翼がモチーフ



特別賞作品

白石明日香様
和泉名所図会に描かれた高師の浜がモチーフ



表彰された皆様／指導頂いた先生／会長・副会長

5. 今後に向けて

堺泉北港の航行船舶の安全と港湾の環境衛生の向上を図るため、海面清掃事業については今後も着実に実施してまいります。また、油流出事故や大規模災害発生時においても被害の軽減に貢献できるよう、オイルフェンスの展張や航路啓開訓練などに引き続き取り組みます。

これらに加え、ごみの再資源化や啓発活動などにより、持続可能な社会の実現に向けて、少しでも貢献できるよう努めてまいります。

会員の皆様には、皆様の企業・団体のイメージアップにもつながる活動を行ってまいりますので、引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い致します。

また、当会の活動に賛同いただける未加入の企業・団体の皆様におかれては、ぜひ会員となって、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

一般社団法人大阪府清港会は、「美しく安全な港」、そして「持続可能な社会」の実現に向けて、なお一層積極的に取り組んでまいります。

「誰からも愛される、日本を代表する住まいと暮らしの総合企業」を目指す

コーナン商事株式会社

【会社概要】

会 社 名：コーナン商事株式会社
 代 表 者：代表取締役社長 疋田直太郎
 本 店 所 在 地：〒593-8324 大阪府堺市西区鳳東町 4 丁 401 番地 1
 電話番号(代表)：06-6397-1621
 U R L：https://www.hc-kohnan.com/
 設 立：1978 年 9 月 20 日
 営 業 収 益：5,014 億円
 上場証券取引所：東京証券取引所プライム市場(証券コード 7516)
 事 業 内 容：ホームセンター事業、建築職人向け小売業および会員制建築資材卸売り業

はじめに

この度は、大阪府港湾協会様の機関誌「大阪府のみなと」への寄稿のお話を頂き、誠にありがとうございます。今回の記事掲載が、弊社の事業内容やサステナビリティの取組みなどについて会員の皆様に知って頂く良い機会になることを期待しております。

弊社の歴史

弊社は1978年9月に堺市にて創業してから現在まで、以下の通り歩みを進めてまいりました。創業と同じ年に、近畿圏のホームセンターの草分けとして第1号店「泉北店」を堺市にオープンしました。2000年度にPB商品(プライベートブランド商品)の海外からの直輸入を開始、また同年度に職人のお客様向けの「コーナンPRO」1号店をオープンし、現在の弊社の強みであるPB商品開発とプロ業態運営の第一歩となりました。現社長の疋田直太郎が代表取締役社長に就任したのち、2015年度に弊社初の中期経営計画を策定・公表しました。昨年2024年度にはグループ全体で600店舗を達成し、今年度は新中期経営計画を策定・公表しました。現在、その目標達成に向け全社一丸となり邁進しております。今後も更なる成長を展望し、より一層の企業価値向上を目指します。

【沿革】

1978 年度 コーナン商事株式会社設立
 近畿圏のホームセンターの草分けとして第1号店「泉北店」を堺市に開店
 1986 年度 日本DIY協会に加盟
 1996 年度 大阪証券取引所第二部に上場
 2000 年度 海外商品直輸入を開始
 「コーナンPRO」第1号店を東淀川菅原店に別館併設
 大阪証券取引所第一部に上場
 2001 年度 東京証券取引所第一部に上場
 2002 年度 直輸入商品に関する輸送において、堺泉北港の利用を開始
 2003 年度 関東に初出店(「保土ヶ谷星川店」、「本羽田萩中店」)
 Web-shop サイト「コーナンeショップ」営業開始
 2013 年度 疋田 直太郎が代表取締役社長に就任
 2015 年度 中期経営計画を策定

2016 年度	海外に初出店(「コーナンベトナム ビンタン店」)
2017 年度	株式会社ビーバートザンを子会社化
2018 年度	創業 40 周年を迎える 第 2 次中期経営計画を策定
2019 年度	長期ビジョン「New Stage 2025」を策定 株式会社建デポを子会社化 ドイト株式会社のホームセンター事業及びリフォーム事業を承継
2020 年度	本社を新大阪に移転 「CAMP DEPOT」第 1 号店オープン
2021 年度	第 3 次中期経営計画を策定
2022 年度	新市場区分「プライム市場」へ移行 カンボジア王国に初出店(コーナンカンボジア「センソックシティ店」)
2023 年度	株式会社ビーバートザンを合併 株式会社ホームインブルーメントひろせを子会社化
2024 年度	コーナングループ 600 店舗を達成 都市型新コンセプト店舗「gardens umekita」オープン 物流子会社「サザンポートライン株式会社」業務開始
2025 年度	第 4 次中期経営計画を策定

事業内容紹介

弊社は、主な事業として「ホームセンター業態」と「PRO 業態」を展開しております。ホームセンター業態においては主に「ホームセンターコーナン」を出店し、お値打ち価格で役に立つ生活必需品をお届けすることで



ホームセンターコーナン南海泉大津店

お客様の利便性を追求するとともに、DIY、ガーデニングなどでの余暇の活用によりお客様の生活に彩りを添え、快適な住まいの実現を後押ししています。PRO 業態については主に「コーナン PRO」を出店し、建築職人のお客様の厳しい目に應える専門性の高い資材、工具、塗料、作業用品などを幅広く品揃えしております。また、昨年 9 月には植物とアクアリウムに特化した 都市型新コンセプト店舗「gardens umekita」を JR 大阪駅近くの「グラングリーン大阪」に出店しました。多種多様な植物やアクアリウムの品揃えが目目され、多くのお客様にご来店頂いております。



gardens umekita(グラングリーン大阪)



コーナンPRO八尾沼店



建デポ練馬春日町店



スーパーコンボ白杵店

グループ会社については、首都圏を中心にプロ顧客向け会員制建築資材卸売業を展開する「株式会社建デポ」や、主に九州地方においてホームセンターと食品スーパーを併設した店舗などを展開する「株式会社ホームインブルームメントひろせ」などがあります。同じくグループ会社として海外にも展開しておりホームセンター業態の店舗をベトナムとカンボジア合計で約20店舗出店しております。グループ全体でのシナジー効果を高めるべく、コーナングループ一丸で努力を重ねてまいります。



ベトナム店舗：ビンコムロイヤルシティ店

弊社のPB(プライベートブランド)商品



PB商品「キャットツリー」

弊社は、2000年度という比較的早い時期からPB(プライベートブランド)商品海外直輸入をはじめると、かねてより自社商品の開発には注力しております。

後述の「第4次中期経営計画」においても、商品戦略は特に重要な施策として掲げられております。お客様に支持される商品ラインアップを追求するため、3年間で3,000SKU以上のPB商品の改善・新規開発を目指し取り組んでいるところです。また、開発された商品をより多くのお客様に購入して頂けるよう、お客様の買い回りを促進する品揃えや最適価格を目指し様々な工夫を行ってまいります。

具体的なPB商品の開発事例として、昨年8月に販売開始したペット用品の「キレイが続くキャットツリーシリーズ」をご紹介します。このシリーズは、キャットツリーに関するお客様の声を弊社公式SNS経由で集め、そこで得られたご意見を商品開発に反映して生まれたPB商品です。お客様のご意見をきめ細かく取り入れた商品開発が功を奏し、前のシリーズの商品に比べ

て売上は倍以上に伸ばすことが出来ました。弊社は今後も、このような商品開発をより増やせるようにしていきたいと思っております。

第4次中期経営計画策定

弊社は、本年4月に新たに「第4次中期経営計画」を策定・公表いたしました。今中計は、前中計に引き続き「全ての経営活動をお客様視点へ」をスローガンとし、第5次中期経営計画以降の飛躍的な成長に向けた基盤づくりという位置付けです。ビジョンである「日本を代表する住まいと暮らしの総合企業」の実現のため、以下の7つの重点戦略に取り組みます。このうち、「出店戦略」と「商品戦略・価格戦略」については成長エンジンと定めており、特に注力しております。

- ① 出店戦略：お客様に新たな驚きを お客様にもっと出会う場所を
- ② 商品戦略・価格戦略：お客様に豊かなモノをお得な価格で
- ③ EC×店舗戦略：お客様に更なる利便性を
- ④ ファン化戦略：お客様に次なる期待と感謝を
- ⑤ 物流戦略：お客様に喜ばれる配送を
- ⑥ オペレーション戦略(店舗／本社)：お客様のことを常に考える業務を
- ⑦ 人財経営：未来を担う人財採用と育成



大阪ベイ流通センター

また、⑤の物流戦略の一環として今年の8月25日(月)に新規流通センター「大阪ベイ流通センター」を開業いたしました。これにより、商品物流能力の向上のみならず既存の関西地区流通センターにおける配送効率改善及び配送コスト削減が期待できます。

サステナビリティの取組み

弊社は、上記の第4次中期経営計画公表と同時にコーナンサステナビリティ基本方針についても公表いたしました。これは、弊社の経営理念である「顧客・社会への貢献、従業員の幸福・繁栄を求め、企業の発展を図る」に基づき、事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献し、企業価値の向上を図るためのものです。具体的には、和歌山県田辺市における森林保全活動(コーナンDIYの森)や、大阪府及び堺市の教育ゆめ基金への継続的な寄付活動、及び自治体との防災協定締結・防災イベント参加などの取組みを行っております。



大阪教育ゆめ基金寄付に対する感謝状贈呈式



森林保全活動「コーナンDIYの森」

今後も、小売業である弊社だからこそできることがあると考え、各重要課題に対し、地域のお客様をはじめとする全てのステークホルダーの皆様とともに、飾らずに取り組むことで、誰からも愛される、「日本を代表する住まいと暮らしの総合企業」を目指します。



堺泉北港とともに発展、今後もお客様満足のさらなる向上を追求します

弊社は、1978年、大阪府堺市に1号店の「ホームセンターコーナン泉北店」を開店し、今では関東・東北地方にも店舗網を広げ、地域のお客様になくてはならない存在になりました。

「ライフレックス」に代表される弊社のストアブランド商品は、お客様の住まいと暮らしのサポートをコンセプトに開発し、一切の中間マージンを排除した海外直輸入により、徹底したお値打ち感を追求しております。

海外直輸入商品は、2025年2月期では、18ヶ国71港湾から輸入し国内8港湾で荷揚げしています。助松埠頭においては、月に約500 FEU. 荷揚げしており、隣に位置する物流拠点の「助松DC」や「なぎさ倉庫」、貝塚市にある流通センター2拠点にそれぞれ入庫し、約500店舗へ配送しております。

また荷主として輸出入航路の開拓にも取り組み行政機関、船会社、港湾荷役業者との連携のもと15年に堺泉北港と青島港とを結ぶ新たな航路を開設。続いて17年に上海港と堺泉北港の直航路を開設。

今後も堺泉北港とともに発展を遂げ、お客様満足のさらなる向上を追求してまいります。



助松DC



なぎさ倉庫

心に「Thank You」を、世界の産業に山九を。

山九株式会社泉北支店

私たち山九は自分たちを取り巻く様々な人たちへ常に感謝の念を忘れません。その想いを分かち合うパートナーとともに、新たな価値を創造し、世界の産業とその先にある暮らしを支え続けます。

1. 社名の由来

大正初期のロンドン、山九の創業者の中村精七郎が道をたずねた紳士から「私を信頼してくれて『Thank You』と返されたことに感銘を受け「社名をサンキュウにする」と決めたことが由来となっています。そして感謝を意味する「サンキュウ」と会社発祥の地である山陽地方の「山」と九州地方の「九」を掛け合わせ「山九」となりました。

2. 山九の歴史

(1) 創業期

当社は大正17年（1918年）福岡県門司市（現在の北九州市門司区）で「山九運輸株式会社」として創業しました。官営八幡製鐵所向けの鉄鉱石、徳山海軍燃料廠向けの無煙炭の海上輸送から始まりました。その後、事業を拡大し各所での揚げ積み荷役と構内作業も獲得、他社に先駆けて海運・港湾荷役の一貫作業体制を確立させ、現在の事業の礎となっています。

(2) 終戦・復興期



100周年広告(2018年10月1日新聞掲載)



ユーゴスラビア向けプラント輸出

第二次世界大戦の終戦により当社は外地15地区に築いた支店・出張所の全財産と権益を失い、国内も軍・製鉄・石油関連など関係先工場の操業停止に伴い、軒並み休止に追い込まれることになり、いわばゼロからの再スタートとなりました。

復興期に入ると、鉄鋼業や石油化学産業の成長に伴い、工場構内の物流や機械据付、メンテナンス事業にも進出。1950年代からはプラント・エンジニアリング事業を本格化させ、単なる物流会社から「設備の建設から据付、運転支援」

までを担う総合エンジニアリング企業へと成長しました。1954年には戦後日本最初のプラント輸出となったユーゴスラビア向けの人絹製造プラント（総重量3万トン）輸出の梱包、通関、本船積み出しまでの一貫作業を成功させることが出来ました。

(3) 高度成長期

1970年代から1980年代にかけては、国内の高度経済成長とともに事業を全国に拡大。さらに、グローバル化を見据え、東南アジアを中心に積極的な海外進出を開始しました。シンガポール、香港、インドネシアなどに現地法人を設立し、現地の大型プラント建設プロジェクトに参加するなど、国際物流とエンジニアリング事業を拡充しました。



宝山製鉄所向け設備輸出

(4) 現在

1990年代以降は、欧州や北米、中東などにも進出し、世界30カ国以上に拠点を構えるグローバル企業へと成長し、2018年には創立100周年を迎えました。当社にとって百周年は単なる通過点に過ぎず、今後もお客様のベストパートナーとして、世界で選ばれる卓越したアウトソーサー企業を目指し、チャレンジして参ります。当社はいつの時代も「はこぶ」「つくる」の2つのギアで世界を支えています。

3. 山九の事業紹介

(1) ロジスティクス

山九のネットワークを活かしたトラック輸送、輸出入業務、通関などの国際物流、および入出庫・保管などの倉庫管理まであらゆる物流サービスを展開し、お客様のサプライチェーンを支える一方、物流診断による物流最適化の提案を行っています。また、お客様の工場構内で、生産工程における操業支援や工程管理を行い、原材料や製品の運搬・荷役・保管などのサービスを提供しています。

- ① **国際物流**：日本から海外への輸出、海外から日本への輸入に加え、150以上の国内外拠点ネットワークを活かした三国間輸送も展開しています。輸送手段である陸運・海運・空運を組み合わせることで最適な物流計画を提案しています。
- ② **港湾物流**：国内でも有数のコンテナターミナルオペレーターとして、数々の港湾でターミナルの運営に携わっています。国際貿易の重要な結節点であるコンテナターミナルにおいて、海上コンテナの確実な受け渡しや保管を行うことで、産業や日々の暮らしを支えています。各港湾地区においては、複数の荷主様の貨物を混載する CFS（コンテナフレートステーション）の業務も得意分野の一つです。その他にも船舶代理店業務や、コンテナでは輸送不可能な重量物をハンドリングする在来船業務など、高度なノウハウが求められる港湾特有の業務にも対応が可能です。
- ③ **一般物流**：お客様の製品や細分化した輸送ニーズなど多様化する中で、当社は様々なニーズに対応できるように多種多様な輸送手段や、輸送ネットワークを駆使した輸送提供をしています。またモーダルシフトやグリーン物流のサービス展開により、お客様と一緒に環境面やサステナビリティにも積極的に取り組んでいます。
- ④ **3PL・ネットワーク**：お客様の求める効率、サービスを常に意識し、全体最適を追求し、戦略的な物流サービスを提供します。広範囲な地域で、物流の拠点配置やサービス内容、情報システムを最適化し、過剰在庫、重複投資、非効率作業を改善もその一つです。経験豊富なスタッフによる物流診断、オペレーションや設計などのご提案を通して、お客様の物流業務を全面的にサポートいたします。過去から培われてきた現場力により、お客様のご要望にお応えしています。その業務遂行力が、グローバル企業にも高く評価されています。



当社所有の内航コンテナ船 公龍丸

(2) プラント・エンジニアリング

プラント・エンジニアリング事業では、鉄や石油、石油化学といったプラント設備や、エネルギー・橋・道路といった社会インフラまでの各種工事やプロジェクトや全体施工管理などあらゆる面でサポートしています。さらに設備工事、設備据付後、お客様の工場構内での操業のサポートやメンテナンスを行い安定稼働に貢献しています。

- ① **EPC**：歴史の中で培ってきた「物流と機工が一体となったトータルサポート」を最大限に発揮するための一貫責任施工体制を確立しています。豊富な実績と技術の総合力をベースとして、プラント機器の設計から調達・製作、輸送、工事・据付、さらにメンテナンスまでの工程を行っています。

全行程を当社がトータルに管理することにより、安全・高品質を確保するとともに、作業の効率化、工期短縮を可能にしています。お客様の事業拡大やグローバル化に向けた様々な要望にお応えすることで国内外プロジェクトのトップランナーを目指しています。

② **メンテナンス**：山九の3 PM (3rd Party Maintenance) では、基本計画に合わせ、全体のバランスを考えながら、データと経験に基づき施工計画を検討し、無駄なく、安全で高度な管理を実現しています。日々変化する設備の状況に対応すべく、計画通りの施工を実施し、更なる効率化へのご提案を実施しています。

③ **オペレーションサポート**：鉄鋼・石油・化学などの素材製品は身近なところで多く使われています。創業以来、これらの素材製品をつくるお客様の工場内で事業を続けています。物を運ぶ「構内物流」と製造に携わる「構内操業」「日常保全」という三方向からお客様のものづくりをサポートします。



ユニット・ドーリを用いた高炉改修工事

④ **重量物輸送**：大型プラントで使用される超大型設備から、完成した橋の輸送まで、陸上における超重量物の輸送において当社はパイオニアであり、リーディングカンパニーです。現在所有する超重量物特殊車両「ユニット・ドーリ」の保有軸数は330軸で、積載能力としては2万トンを超える能力を有しています。大型プラントにおける大型設備の輸送から、高速道路や橋、あるいは風力発電プラントまで幅広い業界で活躍しています。

4. 山九株式会社泉北支店と堺泉北港

① 大阪港への進出

当社の大阪港進出は昭和21年（1946年）の大阪支店開設に始まりました。戦後の復興資材や食糧の海上輸送を主業務としつつ、通関業・海運代理店業、倉庫業への進出を果たし、昭和41年（1966年）には船内荷役会社を吸収合併し、船内・沿岸・倉庫各事業の直営体制を敷き、業界に先駆けて一貫責任作業体制を確立することが出来ました。

② 堺泉北臨海工業地帯への進出

1960年代前半、大阪府が「健康的できれいな工業地帯、安全にして機能的な工業地帯」をめざして堺泉北臨海工業地帯の造成を開始しました。大手製鉄メーカーの堺地区進出を皮切りに進出企業が相次ぎ、当社も当地区への進出を図るために、堺支店から堺南支店を分離・設置し、化学メーカー、石油化学メーカーの建設工事に参入、着実に実績を積み上げることができました。さらに昭和45年（1970年）には、同地区のお客様と密着した事業展開をはかるため、コンビナート隣接地に支店を移し、同時にその名称を泉北支店に改めました。

③ 堺泉北港と山九泉北支店

昭和52年（1977年）堺泉北港での沿岸荷役開始

昭和62年（1987年）汐見泉北港1号上屋建設竣工

平成3年（1991年）泉北物流センター開設

平成10年（1998年）山九泉北コンテナターミナル事務所開設
(助松6区)

平成14年（2002年）助松物流センター開設

令和5年（2023年）関西ケミカルセンター開設



建設当時の汐見埠頭の山九汐見倉庫

5. 山九の将来像

「社会やお客様にとって必要不可欠な存在を目指し、“普遍的な価値”を生み出す企業へ」

当社は創業以来、その形を変えながら「作る・運ぶ・直す」という産業にとって必要不可欠な価値を提供してきました。この提供価値は、時代を超えて、国境を超えて産業を超えて広がっています。価値の源泉は品質・安全に基づく信頼であり、それを支える「人の力」であることは常に不変です。社会の変化に合わせてだけでなく、「人の力」を高め、自ら磨き続けることで、あらゆる産業を支え社会の発展に貢献していきます。

関西ケミカルセンターのご紹介

化学製品物流の高度化と安全管理ニーズの増大に対応するため、関西エリアの産業集積地近接のこのエリアに、2023年5月関西ケミカルセンターを開設いたしました。



関西ケミカルセンター全景

関西ケミカルセンター概要

- ◇ 所在地 大阪府高石市高砂2丁目1番地
- ◇ 規模 敷地面積 27,248.04㎡（倉庫面積 7,944㎡）
倉庫8棟（常温倉庫4棟（うち高床式倉庫1棟））温度管理倉庫4棟
- ◇ 対応危険物 第1類（酸化性固体）、第2類（可燃性固体）、第4類（引火性液体）
第5類（自己反応性物質）、指定可燃物、毒劇物
- ◇ 機能・設備 保税機能、ドックレベラー（4基）、防爆フォークリフト、泡消火設備
- ◇ 特徴 高床式倉庫：海上コンテナに対応した倉庫
温度管理倉庫：幅広い温度帯（2℃から25℃に対応した倉庫）



常温・高床式倉庫



温度管理倉庫内

また、2024年10月に北勢第3物流センター（三重県）を増設し、関東・中部・関西・九州を網羅する形で、全国13カ所の自社拠点において、総延床面積約26,800㎡の危険物倉庫を運営する体制となりました。全国各地で化学品メーカー各社の高付加価値商品へのシフトや、海外での汎用品生産の動きに対応し、サプライチェーンの最適化に貢献できる体制が整っています。

- ◆ お問い合わせ窓口 山九株式会社泉北支店 営業企画グループ TEL 072-243-3912
関西ケミカルセンター TEL 072-268-3909



**HEIWA
AUTO**

大阪の港から世界へ、 中古車輸出のネットワークを築く

平和オート株式会社
大阪府泉大津市なぎさ町6-1



HA HOLDINGS

●平和オートグループとは

平和オートをはじめとする平和オートグループの持ち株会社である HA ホールディングス株式会社が、グループ全体の管理業務を行っています。

経営理念は

「人として感謝の心を忘れず、
出逢いの縁を大切にする人が集まり、
企業として存続するための利潤を上げ、
企業として持続的な発展を為し、
社会への還元と社員の幸せに寄与する」



↑ 本社 きららセンタービル 12 階

この実現に向けて、日々、真摯に事業活動を行っています。

現在、平和オートグループは国内 10 社&海外 10 社、計 20 社ほどの企業を擁する陣容となっています。

グループの源流の平和オートは、中古車輸出事業により、世界 10 数カ国に市場を展開しています。

高品質と評価される日本車の人気は高く、日本と同じ右ハンドル左通行であるオセアニア、ヨーロッパ、アジアなどからニーズは止むことがありません。中古自動車貿易には輸入規制や品質基準など、輸出先の国における幅広い知識が必要ですが、長年の実績とノウハウ、多彩な人材と情報ネットワークにより、独自の対応力を強みとして成長を続けています。

本社は泉大津のきららセンタービルの 12 階にあり、港はもちろん、六甲山まで見渡せます。

泉大津市の港にあるストックヤードでは常時中古車を保管し、日々、検査、整備を行っています。



●令和の新体制により、グローバルネットワーク拡大

平和オートの創業は1966年。バイクショップからのスタートでした。

その後、高度経済成長の時代とともに4輪へシフトしていきました。しかし、国内市場が飽和したのをいち早くキャッチし、1992年から中古車輸出に進出。1993年にはニュージーランドへの輸出販売を開始したのです。

ニュージーランドは現在も平和オートの重要な市場の核ですが、その後、マレーシアやオーストラリアをはじめ、様々な国々へ展開していきました。

現在の社長、阿部潤志が就任してからは、一層きめ細かなグローバルネットワークの構築に邁進しています。情報化社会のインフラを活かしてインターネットオークションやグローバルに顧客の囲い込みを行うだけでなく、世界各地に足を運び、現地の方々とのコミュニケーションを育み、信頼関係の構築をして、「安心できる日本の取引先」として各国のお客様から選ばれる企業となっています。

港で船積みされた中古自動車はそこから世界各地へと運ばれ、さまざまな企業やさまざまな方々の生活を支える役割を果たし、経済の潤滑油となっているのです。



●主なグループ各社の紹介

中古自動車貿易事業の平和オートだけでなく、HAグループは幅広い事業を行っています。



株式会社オートポータル

当初はオークション会社との合併会社としてスタートしましたが、現在はグループ100%子会社。平和オート同様、ニュージーランドを主戦場としながらも、北米やヨーロッパ方面にも広く展開しており、他の販売会社との差別化を図るべく進めています。

自社の整備工場を持ち、プロの整備士が輸出する中古車の検査を行います。社員の自家用車検や急な車両トラブルにも対応してくれる頼もしい存在です。



株式会社エンハンスオート

日本からアフリカへの中古車販売事業を手がけています。ケニア、タンザニア、ウガンダに現地事務所を開設し、以後、現地スタッフとのチームワークにより、着実に市場を広げてきています。

ケニアのモンバサ港は東アフリカ諸国の玄関口の役割を果たしており、内陸国の多いアフリカ諸国にとって重要な拠点です。また、ザンビア、ジンバブエなどはタンザニアを介して車を買っているため、タンザニアもアフリカの重要な拠点となっています。



株式会社オートハブ

物流会社であり、日本の中古車の輸出代行を行っています。日本の中古車輸出業者様が海外のお客様へ販売した車を日本国内で保管し、通関などの作業を経て、船積みの手配や船のスペースの確保をして、現地の通関サービスやデリバリーまで行っています。世界中にオフィスとビジネスパートナーを持ち、月に数千台の車両を船積みしています。

船積みをして出す港は、九州、大阪、名古屋、横浜、神戸、木更津の6カ所。船で届ける先は世界中です。



株式会社オートフューチャー

グループ会社の車両下見、仕入業務、輸出に伴う書類業務を担っています。あわせて、グループ外からのご依頼による下見や検査にも対応しています。

業務範囲は、オークション会場での下見・後見・代行応札、小売店舗への出張検査、港での輸出前検査、車両写真撮影など多岐にわたります。社名にある「オート（自動化）」と「フューチャー（未来）」には、“未来への革新”というビジョンが込められており、「Trust」「Smart」「Creative」をコンセプトに掲げる企業を目指しています。



株式会社ボーダーチェックジャパン

ニュージーランドとオーストラリア向けの車両に必要な輸出前の清掃、検査、検証を行う会社です。ニュージーランド政府のNZTA（NZの車両安全基準・登録要件を管理する機関）、MPI（NZのバイオセキュリティ検査を行う機関）、オーストラリア政府のDoA（AUSのバイオセキュリティ検査を行う機関）から正式な任命を受けており、車両が各政府の基準と要件を満たしていることを確認します。いわば、品質保証を支える重要な役割を担っているところです。



株式会社平和ダイニング

丸源ラーメン、焼肉きんぐのフランチャイズ店を関西と沖縄で複数運営しています。

丸源ラーメンの店舗は「岸和田春木」「岸和田八阪」「富田林」「榎原曲川」「榎原葛本」「沖縄美里」「那覇国場」「浦添」。焼肉きんぐの店舗は「岸和田」「泉佐野」「和泉中央」。「とびっきりの笑顔と心からの元気」をコンセプトに、地域のお客様に笑顔と幸せをもたらす存在を目指しています。いずれ海外進出も視野に入れ、元気な人材が集結しています。



株式会社H3

Heiwa Heart Healingの頭文字をとってH3。地域の方々の健康と笑顔を増やすサードプレイスを目指して、フランチャイズ事業を展開しています。

フィットネス部門は、「FIT365 貝塚」「FIT365 東岸和田」「FIT365 和泉富秋」の3店舗。

リユース部門は、「リサイクルマート熊取」、「質屋かんてい局四條畷」。沖縄での保育事業「ちゅらランド長田保育園」も運営しています。



株式会社ユニーク

関西エリアを中心に賃貸から売買まで不動産全般を扱う、不動産事業を行っています。ロードサイドの事業用テナントや、中古物件をリノベーションして付加価値をつけるプロジェクトなどを展開しています。

宅地建物取引業 - 大阪府知事（1）第64443号

もうひとつは、コインランドリーを手がけるお客様へのコインランドリー機器の販売及びメンテナンスを主とするコインランドリー事業です。営業テリトリーは日本全国で、ゆくゆくは平和オートグループが事業を展開している海外の国々への進出も考えています。

● 地元への貢献、企業として今後のビジョン

今期 60 周年を迎える平和オートグループは、地域との共生、地域貢献にも注力し、皆様とともに持続可能な社会の構築に努めています。

・ 外国人財の採用

グローバルに事業展開する平和オートグループは、社内もまさにダイバーシティ。在籍している社員の国籍は、ミャンマー、中国、マレーシア、ネパール、アメリカ、ブラジル、カナダ、イギリス、インドネシア、台湾、ベトナムなど、実に多彩です。

また、南海電鉄様が行っているネパール人の IT 人財支援『Japa1（ジャパール）』、難波にある日本語専門学校『エール学園』様などから優秀な外国人材を採用しています。



↑ 在籍している外国人社員の集まり

・ 花火大会

2024 年 9 月に行われた『泉大津フェニックス海上花火大会』では、泉大津市、堺泉北埠頭株式会社様とともに、協賛させていただきました。

音楽と花火がリンクしたミュージックスターマインは、泉大津市民の方々や平和オートグループ社員とその家族に大変喜ばれ、多くの皆様の記憶に残るイベントになりました。

大阪から世界へ、平和オートグループの事業のポテンシャルはさらに高まり、グローバルネットワークも一層拡大していきます。

そして、事業の発展を通じて、人々の豊かな生活に寄与していきたいと考えています。



↑ 2024 年 9 月花火大会での様子

美しく安全な港を

Keep the Port Clean and Safe

新規会員(企業・団体)募集中

堺泉北港の海面清掃や啓発活動を通じて、美しく安全な港づくりに貢献します。



一般社団法人 大阪府清港会
Osaka Pref.Seikou-Kai

会長 鈴木 隆

(支援いただいている企業・団体)
大阪府、堺・高石・泉大津の3市、152の会員
(令和6年度末)

〒592-8331 堺市西区築港新町4丁3番地
TEL 072-244-7571 FAX 072-247-1314

金融+で、未来をプラスに。 RESONA GROUP

専門知識を持った
社員が
丁寧にサポート

輸出入、海外送金等、
多様な外為業務に
対応

海外現地法人の
口座開設・
資金調達に対応

充実した
関西みらい外為
Webサービス



(2024年2月29日現在)

アジアを中心とした海外ビジネスに関する
ご相談はお気軽に弊社までお問い合わせくだ
さい。



関西みらい銀行



港湾地域における円滑な物流活動を支援すること
を通じて社会に貢献していきます



堺泉北埠頭株式会社

SAKAI SEMBOKU WHARF Co.,Ltd



埠頭運営事業

青果事業

上屋賃貸事業

中古車ストックヤード賃貸事業

シャーププール賃貸事業

緑地運営事業

〒595-0055 泉大津市なぎさ町6-1 堺泉北港ポートサービスセンタービル9F TEL.0725(20)2270 FAX.0725(20)2281
堺青果センター 〒590-0987 堺市堺区築港南町12番地 TEL.072(222)0391 FAX.072(232)1241

ボウリング カラオケ 団体予約承ります!!



ボウリング 1F 10レーン
2F 18レーン



地下1階 カラオケ 19部屋 大部屋有

泉大津フタバボウル

〒595-0072
泉大津市松之浜町1-2-53

ボウリング 0725-22-8128

カラオケ 0725-33-8920

南海 松ノ浜駅より徒歩2分

無料駐車場67台完備

送迎バス有(要予約)



泉大津港湾振興会

会 長 南出 賢一（泉大津市長）
副会長 森本 護（大一機工(株)専務取締役）
副会長 中林 政一（藤原運輸(株)大阪支店 統括営業部長）
副会長 中田 憲正（堺泉北埠頭(株)相談役）

〒595-8686 泉大津市東雲町9-12
泉大津市市長公室 地域経済課内
TEL. 0725 (51) 7651 FAX. 0725 (32) 6000



ENEOS

ENEOS株式会社 堺製油所

〒592-8550 大阪府堺市西区築港浜寺町1番地

大阪府タグ事業協同組合

理 事 長 小幡 斉 副理事長 小磯 潮
副理事長 神本 貴司 専務理事 長田 喜夫

泉大津市なぎさ町6番1号 きららセンタービル8階
TEL.0725(31)0521 FAX.0725(31)0578

構成組合員

関西港湾サービス株式会社	社 長	井内 義之
内海曳船株式会社	社 長	辰巳 曜一郎
日東タグ株式会社	社 長	神本 貴司
三洋海事株式会社	社 長	小磯 潮
日本海事興業株式会社	社 長	和田 協一
株式会社武丸海運	社 長	櫛原 誠
昭陽汽船株式会社	社 長	戸村 鋭治
日本栄船株式会社	社 長	田村 啓造

貝塚港湾労働者福祉センター内にて

みんなの ^{テッペン}
食 堂 頂

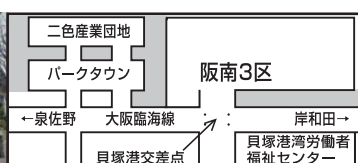
営業中！

お気軽にお立ち寄りください！

貝塚港湾振興会

会 長 酒 井 了（ 貝 塚 市 長 ）
副会長 東 村 一 夫（貝塚商工会議所会頭）
副会長 仙 波 美智代（奥本製粉(株)代表取締役社長）

〒597-8585 貝塚市畠中 1 丁目 17 番 1 号
貝塚市都市整備部都市計画課内
TEL.072(433)7246（直 通）
FAX.072(433)7511（代 表）



貝塚港湾労働者福祉センター
貝塚市港 25 番地 TEL072(431)5554



岸和田港振興協会

Kishiwada Port Promotion Association Since 1952

会長 佐野 英利（岸和田市長）

副会長 中井 秀樹（岸和田商工会議所 会頭）

〒596-8510 岸和田市岸城町 7-1（岸和田市魅力創造部産業政策課内）

TEL:072(423)9618 FAX:072(423)6925



全ての経営活動を「お客様視点」へ転換させ、
誰からも愛される「日本を代表する住まいと暮らしの総合企業」を目指します！



コーナン商事株式会社：〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目2番17号 TEL 06-6397-1621(代)

ホームページ <https://www.hc-kohnan.com/>



堺港湾振興会

Sakai Port Promotion Association

会 長 堀畑 浩重（阪南倉庫(株)代表取締役社長）

副会長 井内 義之（関西港湾サービス(株)代表取締役社長）

副会長 上西 浩（堺市産業振興局長）

〒592-8332 堺市西区石津西町 26 堺市港湾事務所内
TEL 072(244)7368 FAX 072(244)3496

汐見埠頭協議会

会 長 角野 錦吾（朝日海運株式会社）

副会長 甲斐 信之（間口運輸株式会社）

副会長 佐々野 健二（山九株式会社）

泉北港港運協議会

会 長 衣畑 拓也（中谷運輸株式会社）

〒595-0075 泉大津市臨海町2丁目1 泉北5区港湾労働者福祉会館内

TEL 0725(21)4377 FAX 0725(21)4377

高石港湾振興会

会 長 畑 中 政 昭（高石市長）

副会長 山 内 和 彦（高石商工会議所会頭）

副会長 篠 原 宏 敬（株式会社上組大阪支店堺出張所長）

〒592-8585 高石市加茂4丁目1番1号 高石市総合政策部 まち未来戦略室 産業共創課内

TEL 072(265)1001 FAX 072(263)8143



旅客 ご予約・お問い合わせ
乗用車 0570-01-8989

トラック 新門司…093-481-6681
神 戸…078-857-1223
泉大津…0725-22-6361



チケットレスで、
スムーズに。



株式会社ONECROSS

高品位尿素水

AdBlue®

日本製

AdBlue製造・販売メーカー

- ☆1kℓタンク 無償貸与！
- ☆ガンホースセット無償提供(5m迄)
- ☆給水時にタンク内の汚れチェックします！
- ☆定期給水等も承ります！
- ☆大阪以外の都府県も極力対応致します。

面談希望の方は06-6753-5918へ
お気軽にご連絡ください。

65円!!

/1ℓ (税別)
※給水の場合

泉大津埠頭株式会社

代表取締役社長 南出 賢一

〒595-0055 泉大津市なぎさ町6番1号
TEL.0725(33)6851 FAX.0725(33)4425

海・陸 一貫くらしを支えます！



大阪運輸株式会社

本社 〒559-0013 大阪市住之江区御崎6-3-1

TEL.(06)6682-8808(代表) FAX.(06)6682-8818

URL. <http://www.osakaunyu.jp/> 大阪運輸 検索

大阪府水難救済会



副会長 矢澤 明

〒592-8332 堺市西区石津西町26 堺市港湾事務所内
TEL 072(244)7368 FAX 072(244)3496

THE BEST FROM THE WORLD

いいものを世界から

服飾事業・不動産賃貸業・営業倉庫業

株式会社 **カワサキ**

<https://www.kawasaki-corp.co.jp> 【上場コード 3045】

本社 〒595-0814 大阪府泉北郡忠岡町新浜2丁目9番10号

TEL.072-439-8011 FAX.072-439-8013

大阪支店・東京支店

南海本線 泉大津駅前 ホテル **レイクアルスター** アルザ泉大津



一品一品に旬の息吹にあふれた素材をふんだんに取り入れ、職人が腕をふるう本格会席料理でおもてなし致します。

●ご宿泊・ご宴会予約、承ります●

TEL.0725-20-1121 FAX.0725-23-1959



曳船業・海上防災業・船舶代理店業・繋離船業

関西港湾サービス株式会社

代表取締役社長 井内 義之

本社／〒590-0974 堺市堺区大浜北町3丁4番2号
TEL 072(238)3965 FAX 072(238)3968

コスモ石油株式会社 堺製油所

〒592-8331

大阪府堺市西区築港新町三丁16番地

TEL : 072-245-8551 FAX : 072-245-1249

URL : <http://www.cosmo-oil.co.jp>

「ありがとう」の気持ちが会社の名前です。

サンキュー SINCE1918. 物流で世界を結ぶ

山九株式会社 泉北支店

港湾運送事業 輸出入海貨代理店業 倉庫業 国際複合一貫輸送業 船舶代理店業
国内外海上輸送業 国内陸上輸送業 航空貨物取扱業 建設業

支店	堺市西区浜寺石津町東2丁3-30	TEL.072(243)3900(代)
泉北港事務所	泉大津市汐見町111-5	TEL.0725(33)0539
泉北物流センター	堺市西区築港新町2丁6-8	TEL.072(243)0039
助松物流センター	泉大津市小津島町6番7	TEL.0725(23)7239
関西ケミカルセンター	高石市高砂2-1	TEL.072(268)3909

物流のあらゆるニーズにお応えいたします！

一般港湾運送事業・貨物運送取扱業・倉庫業・通関業
海運代理店業・梱包請負業・港湾荷役・損害保険代理業



新洋海運株式会社

代表取締役 社長執行役員 稲葉 徹志

本社：〒590-0954 大阪府堺市堺区大町東1丁1番10号

TEL : (072) 238-1161 FAX : (072) 223-4050

URL : <http://www.shin-yo.co.jp/>

支店：南港・泉北 事業所：塩浜・大浜・桑名・宮崎
営業所：東京・博多 海外現地法人：ベトナム・タイ

大阪府公安委員会 第 62000413 号 (一社) 大阪府警備業協会会員



安心・安全・信頼 真心のサービスを提供

第一警備保障株式会社

代表取締役社長 阪本 敦史

〒595-0055 泉大津市なぎさ町 2 番 10 号

TEL 0725-33-6787

FAX 0725-33-7649

海陸複合一貫輸送により物流戦略をサポートします。
RORO船定期航路利用によるモーダルシフトの促進



大 王 海 運 株 式 会 社

代表取締役社長 岩井 正実

ISO9001:2008認証取得 ISO14001:2004認証取得

〒102-0071 東京都千代田区富士見二丁目2番5号 飯田橋メインビル

TEL.03-3261-6815 FAX.03-3261-7310

港湾運送業 倉庫業 建設業 通関業



Daito Co., Ltd.

LOGICAL & DYNAMIC

株式会社 大都

代表取締役社長 間口 豪

〒552-0022 大阪市港区海岸通2丁目1-11

TEL.06-6574-0125 <https://www.daito.biz/>

HARMONY & SINCERITY SINCE 1902



nakatani

中谷運輸株式会社

代表取締役社長 中谷 庄司朗

〒552-0022 大阪市港区海岸通1丁目5番22号

TEL.06-6572-5021 FAX.06-6574-1023



HAKKO
ひなた

通関・海陸一貫輸送業

八興運輸株式会社

〒595-0074 大阪府泉大津市小津島町4番地

TEL 0725 90 5385 FAX 0725 90 5485



間口運輸株式会社

創業 明治34年

代表取締役社長 間口 敦生

港湾運送事業 港湾荷役事業

倉庫業 通関業

〒552-0021 本社 大阪市港区築港2丁目8番34号

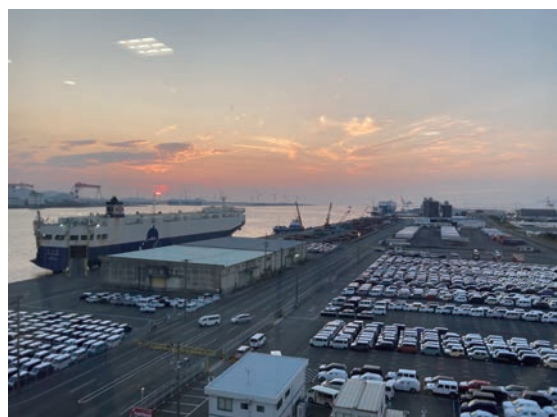
「大阪府のみなと」への ご意見・ご感想及び広告の募集

(一社)大阪府港湾協会では「大阪府のみなと」への皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。
併せて「大阪府のみなと」への広告掲載も募集しております。頂いた広告は会員情報欄に掲載します。
ご意見・ご感想や広告掲載に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

(一社)大阪府港湾協会

住所: 〒595-0055 泉大津市なぎさ町6-1 堺泉北港ポートサービスセンタービル10階

TEL.0725-20-0690 FAX.0725-21-7259 E-mail:kyoukai@fship.or.jp



先進港視察



(一社) 大阪府港湾協会

～ 新規会員募集のご案内 ～

(一社) 大阪府港湾協会は府営港湾各港の振興対策の推進、府域の産業経済の発展と府民生活の向上、並びに沿岸市町の都市基盤整備に寄与することを目的とする一般社団法人です。

大阪府営港湾の振興の一環として、会員企業・団体の皆さまに各種セミナーのご案内(参加無料)や会報誌『大阪府のみなと』の広告掲載など、日頃の業務にお役立ていただけるサービスを実施しております。

【会費】

1口 1万円～(年間)



【お問合せ】

(一社) 大阪府港湾協会 事務局
〒595-0055
大阪府泉大津市なぎさ町6番1号
堺泉北港ポートサービスセンタービル10階
Tel 0725-20-0690 Fax 0725-21-7259
E-mail kyokai@fship.or.jp

【公式ホームページ】

アドレス <https://www.fship.or.jp/>
(大阪府営港湾 WEB サイト Friend & Ship)

会員向けサービス

- 総会記念講演会
- 各種セミナー
大阪みなとセミナー 等
- 先進港視察 開催
★視察先一例
(令和6年度)
 - ・第六管区海上保安本部 備讃瀬戸海上交通センター
 - ・香川県高松港 ・(株)新来島サノヤス造船
 - ・岡山県水島港
(令和5年度)
 - ・千葉県木更津港
 - ・神奈川県横須賀港
(令和4年度)
 - ・愛知県三河港
 - ・フォルクスワーゲングループ ジャパン(株) 本社視察
- 会報誌『大阪府のみなと』
府営港湾に関わる様々なニュースやイベントを掲載しております。
(無料配布・年3回発刊)

会 員 名 簿

(株)アイ・エー・エー	関西電力(株) 堺LNGセンター	泉南市	阪南港運(株)
朝日海運(株)	関西トランスウェイ(株)	(一社) 全日検 大阪支部	阪南市
(株)アテックス	(株)関西みらい銀行	泉北港港運協議会	阪南倉庫(株)
イースタン・カーライナー(株) 泉北営業所	関西木材(株)	大一機工(株)	阪和流通センター大阪(株)
泉大津港湾振興会	岸和田港湾荷役(株)	第一警備保障(株)	広道商店
泉大津市	岸和田市	(株)大運	藤原運輸(株)
泉大津商工会議所	岸和田商工会議所	大王海運(株)	(株)不動テトラ 大阪支店
泉大津埠頭(株)	岸和田港振興協会	Daigasガスアンドパワーソリューション(株) 泉北製造所	平和オート(株)
泉大津マリン(株)	(特非)紀泉地域21総合整備協議会	(株)大都	(株)ベスト・プロパティ
泉佐野市	共立梱包(株)	(株)大日警 大阪営業所	豊国石油(株)
泉佐野商工会議所	共和海建(株)	大利運輸(株)	POSCO Japan PC (株)
一心港運(株)	(公社)近畿海事広報協会	高石ケミカル(株)	(株)北海鉄工所
岩谷液化ガスターミナル(株)	近畿港運(株)	高石港湾振興会	北港運輸(株) 南大阪支店 泉南センター
岩出建設(株)	(株)クリエイション	高石市	(株)眞壁マテリアル
(株)エヌティーシー	(株)栗本鐵工所 堺工場	高石商工会議所	間口運輸(株)
E N E O S (株) 堺製油所	K H ネオケム(株) 堺物流センター	(株)武丸海運	(株)松菱
大阪運輸(株)	ケイビン海運(株)	田尻町	丸一鋼管(株) 堺工場
大阪運輸倉庫(株)	原子燃料工業(株) 熊取事業所	忠岡町	丸全昭和運輸(株) 関西支店
大阪機船(株) 南海支店	(株)合通ロジ	(株)辰巳商会	丸全昭和運輸(株) 堺泉北支店
(一財)大阪港湾福利厚生協会	鴻池運輸(株)	田中土建(株) 大阪南合材センター	丸紅エネックス(株) 堺ターミナル
大阪製鐵(株) 岸和田工場	コーナン商事(株)	チヨダウーテ(株) 貝塚工場	岬町
大阪船主会	コスモ石油(株) 堺製油所	(株)土田組	三井化学(株) 大阪工場
大阪府	(株)サウスポイント	(株)Dear Laura	三井金属パーライト(株)
大阪府漁業協同組合連合会	堺港湾振興会	D I C (株) 堺工場	港通船運輸(株)
(一社) 大阪府清港会	堺市	東亜建設工業(株) 大阪支店	南大阪埠頭(株)
大阪府タグ事業協同組合	堺商工会議所	東洋建設(株) 大阪本店	(株)やまと
(公財)大阪府都市整備推進センター	堺泉北港湾砂利石材協同組合	(株)東洋信号通信社	(株)ヤマモト鉄工所
(一財)大阪府マリーナ協会	堺泉北船舶安全協議会	内海曳船(株) 堺出張所	郵船港運(株)
大阪府みなと友好倶楽部	堺泉北埠頭(株)	内外輸送(株) 大阪支店	U B E (株) 堺工場
大阪府ヨットセーリング連盟	(株)堺ポートサービス	中谷運輸(株)	(株)横河ブリッジ
(一社) 大阪木材コンビナート協会	栄運輸工業(株)	(株)西村運輸倉庫	(株)吉田組 大阪支店
大阪湾広域臨海環境整備センター	阪口倉庫(株)	(株)日新 関西倉庫部	ライオン(株) 大阪工場
大豊運輸倉庫(株)	阪本薬品工業(株) 泉北工場	日鉄物流(株) 関西支店	(株)ONE CROSS
(株)オーナミ 関西事業部	櫻井工業(株) 製材所	日東タグ(株) 阪神本部	
奥田数(株)	(株)さくらコーポレーション 泉大津支店	日東物流(株) 大阪支店	
奥本製粉(株)	山九(株) 泉北支店	日本製鉄(株) 関西製鉄所	
貝塚港湾振興会	産業振興(株) 西日本営業部 関西営業所	日本製鉄(株) 瀬戸内製鉄所 阪神地区(堺)	
貝塚市	三興倉庫(株)	日本通運(株) 大阪国際輸送支店	
貝塚商工会議所	三洋海事(株)	日本栄船(株)	
梶野産業(株)	サンワールド(株)	日本海事興業(株) 神戸・大阪営業所	
金澤運輸(株)	汐見埠頭協議会	日本酢ビ・ポパール(株)	
カナデビア(株) 堺工場	新関西国際空港(株)	日本振興事業協同組合	
要薬品(株)	新関西製鐵(株)	日本トランスシティ(株) 大阪支店	
兼杉興業(株)	伸共運輸(株)	船用商事(株)	
(株)上組 大阪支店	新洋海運(株)	畑野工業(株)	
(株)カワサキ	(株)スバルロジスティクス 関西納整センター	八興運輸(株)	
関空泉大津ワシントンホテル	(株)住友倉庫	(株)PALTAC	
関西港湾サービス(株)	センコー(株) 南大阪支店	パレ・フタバ(株)	令和7年10月1日現在
関西電力(株) 火力事業本部	泉州トラック事業協同組合	阪九フェリー(株) 泉大津支店	会員 180 団体



岸和田阪南2区干潟見学会(令和7年6月29日)

一般社団法人

大阪府港湾協会

FRIEND & SHIP
大阪府営港湾振興Webサイト



〒595-0055 大阪府泉大津市なぎさ町6番1号 TEL.0725-20-0690

印刷発行／令和7年10月

※乱丁はお取り替え致します。